

授 業 概 要

(こども保育科)

授業のタイトル (科目名)		授業の種類		授業担当者	当該科目に関する実務経験																														
保育実習指導 I		(講義・演習・実習)		柳田 真理子	保育士																														
授業の回数	時間数 (単位数)	配当学年・時期		必修・選択																															
30 回	60 時間 (2 単位)	1 年・通年		必修																															
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育実習の意義、目的を理解する。 実習の内容を理解し、自らの課題を <p>[授業全体の内容の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 実習に関する概要、方法、記録のとり方、実習生としての心構えなどについて学習する。 学外からの特別講師から理論や実技などを学ぶ。 <p>[授業終了時の達成課題 (到達目標)]</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育実習の意義、目的を理解し、自分なりのめあてを持って意欲的に実習に取り組む。 																																			
<p>[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 保育実習の目的と意義</td> <td>16. 身上書の書き方、事前訪問の仕方について</td> </tr> <tr> <td>2. 実習の留意事項について (マナー、守秘義務など)</td> <td>17. お礼状の書き方について</td> </tr> <tr> <td>3. 保育現場の実際①</td> <td>18. 自己紹介用の小物製作①</td> </tr> <tr> <td>4. 保育現場の実際②</td> <td>19. 自己紹介用の小物製作②</td> </tr> <tr> <td>5. 保育とは① (保育内容の展開、内容構成、子どもの活動)</td> <td>20. 事前指導①実習に関する書類 (様式) の確認</td> </tr> <tr> <td>6. 保育とは② (保育内容の展開、内容構成、子どもの活動)</td> <td>21. 事前指導②実習日誌・指導案についての確認</td> </tr> <tr> <td>7. 現代の保育について (認定こども園・幼保一元化・子ども子育て新プランなど)</td> <td>22. 事前指導③実習に向けての心構え、留意事項の確認</td> </tr> <tr> <td>8. 観察と記録① (視聴覚教材を通して)</td> <td>23. 事前指導④巡回担当教員との面談</td> </tr> <tr> <td>9. 観察と記録② (視聴覚教材を通して)</td> <td>24. 実習目標設定</td> </tr> <tr> <td>10. 実習日誌の書き方について①</td> <td>25. 保育所実習反省会</td> </tr> <tr> <td>11. 実習日誌の書き方について②</td> <td>26. 施設実習の目的・意義/施設とは (施設の機能と特徴)</td> </tr> <tr> <td>12. 指導案の書き方について①</td> <td>27. 施設の実際/保育士の役割</td> </tr> <tr> <td>13. 指導案の書き方について②</td> <td>28. 施設見学</td> </tr> <tr> <td>14. 指導案 (部分実習) 作成</td> <td>29. 演習 (食事・着脱・排泄など施設での様々な場面における対応について)</td> </tr> <tr> <td>15. 特別講演会 (保育)</td> <td>30. 特別講演会 (施設)</td> </tr> </table>						1. 保育実習の目的と意義	16. 身上書の書き方、事前訪問の仕方について	2. 実習の留意事項について (マナー、守秘義務など)	17. お礼状の書き方について	3. 保育現場の実際①	18. 自己紹介用の小物製作①	4. 保育現場の実際②	19. 自己紹介用の小物製作②	5. 保育とは① (保育内容の展開、内容構成、子どもの活動)	20. 事前指導①実習に関する書類 (様式) の確認	6. 保育とは② (保育内容の展開、内容構成、子どもの活動)	21. 事前指導②実習日誌・指導案についての確認	7. 現代の保育について (認定こども園・幼保一元化・子ども子育て新プランなど)	22. 事前指導③実習に向けての心構え、留意事項の確認	8. 観察と記録① (視聴覚教材を通して)	23. 事前指導④巡回担当教員との面談	9. 観察と記録② (視聴覚教材を通して)	24. 実習目標設定	10. 実習日誌の書き方について①	25. 保育所実習反省会	11. 実習日誌の書き方について②	26. 施設実習の目的・意義/施設とは (施設の機能と特徴)	12. 指導案の書き方について①	27. 施設の実際/保育士の役割	13. 指導案の書き方について②	28. 施設見学	14. 指導案 (部分実習) 作成	29. 演習 (食事・着脱・排泄など施設での様々な場面における対応について)	15. 特別講演会 (保育)	30. 特別講演会 (施設)
1. 保育実習の目的と意義	16. 身上書の書き方、事前訪問の仕方について																																		
2. 実習の留意事項について (マナー、守秘義務など)	17. お礼状の書き方について																																		
3. 保育現場の実際①	18. 自己紹介用の小物製作①																																		
4. 保育現場の実際②	19. 自己紹介用の小物製作②																																		
5. 保育とは① (保育内容の展開、内容構成、子どもの活動)	20. 事前指導①実習に関する書類 (様式) の確認																																		
6. 保育とは② (保育内容の展開、内容構成、子どもの活動)	21. 事前指導②実習日誌・指導案についての確認																																		
7. 現代の保育について (認定こども園・幼保一元化・子ども子育て新プランなど)	22. 事前指導③実習に向けての心構え、留意事項の確認																																		
8. 観察と記録① (視聴覚教材を通して)	23. 事前指導④巡回担当教員との面談																																		
9. 観察と記録② (視聴覚教材を通して)	24. 実習目標設定																																		
10. 実習日誌の書き方について①	25. 保育所実習反省会																																		
11. 実習日誌の書き方について②	26. 施設実習の目的・意義/施設とは (施設の機能と特徴)																																		
12. 指導案の書き方について①	27. 施設の実際/保育士の役割																																		
13. 指導案の書き方について②	28. 施設見学																																		
14. 指導案 (部分実習) 作成	29. 演習 (食事・着脱・排泄など施設での様々な場面における対応について)																																		
15. 特別講演会 (保育)	30. 特別講演会 (施設)																																		
<p>[使用テキスト・参考文献]</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育所施設実習ハンドブック (ミネルヴァ書房) 『フォトランゲージで学ぶ子どもの育ちと実習日誌・指導計画』 (萌文書林) 『幼稚園・保育所実習のよく出会う問題とその対応』 (萌文書林) 保育実習の手引き 																																			
<p>[成績評価の方法と基準]</p> <p>教科出席率が 80%以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し、学内共通の基準による絶対評価を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 考查点 (75%) <ul style="list-style-type: none"> 到達目標の修得状況を測るために、筆記及び実技試験により期末考查を実施する。 平常点 (25%) <ul style="list-style-type: none"> 事前課題を期限までに提出し、その内容が課題に沿ったものである。 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。 																																			